

【保存版】

ハザードマップ

水梨下ため池

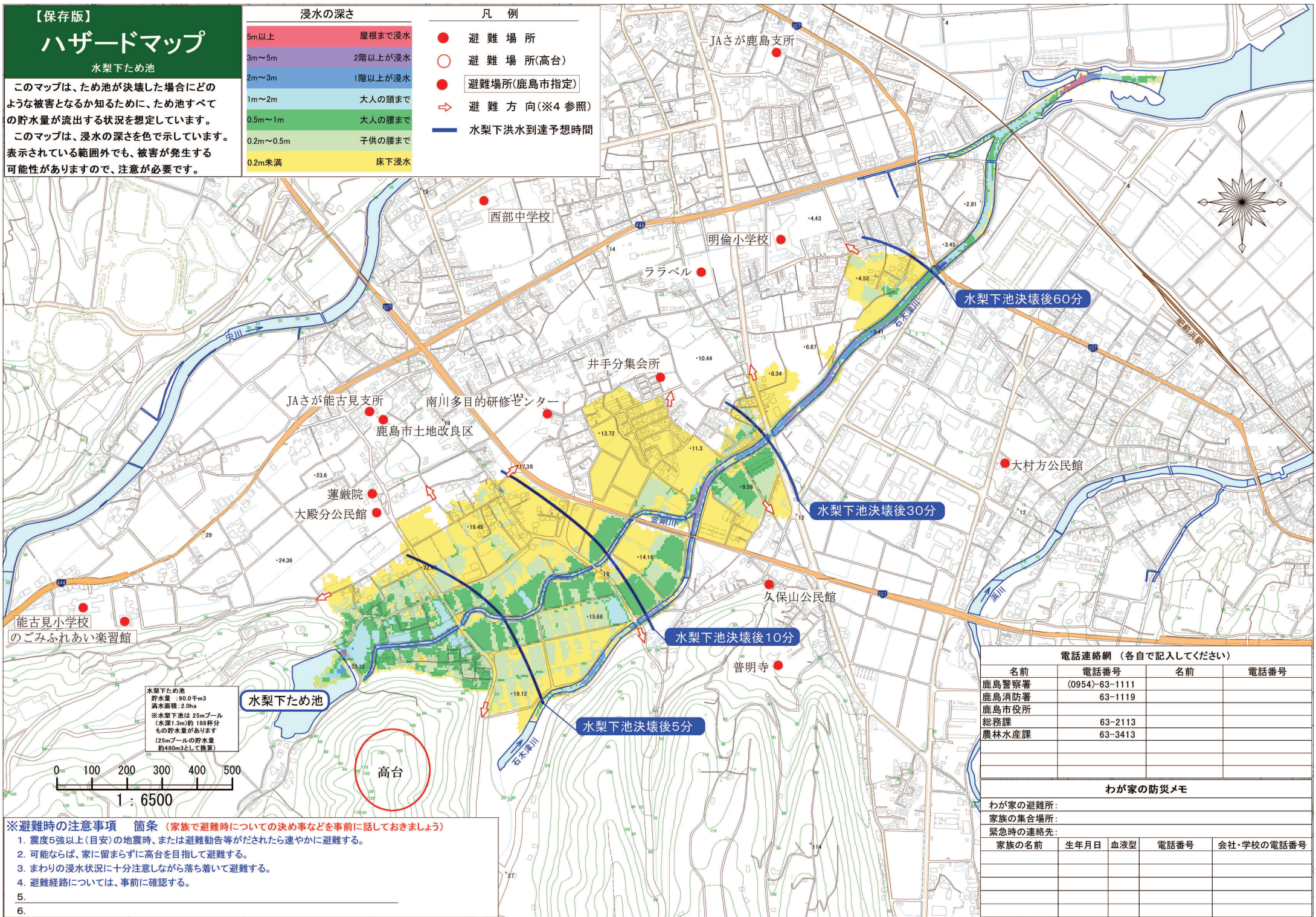
このマップは、ため池が決壊した場合にどのような被害となるか知るために、ため池すべての貯水量が流出する状況を想定しています。このマップは、浸水の深さを色で示しています。表示されている範囲外でも、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

浸水の深さ

| | |
|-----------|---------|
| 5m以上 | 屋根まで浸水 |
| 3m~5m | 2階以上が浸水 |
| 2m~3m | 1階以上が浸水 |
| 1m~2m | 大人の頭まで |
| 0.5m~1m | 大人の腰まで |
| 0.2m~0.5m | 子供の腰まで |
| 0.2m未満 | 床下浸水 |

凡例

- 避難場所
- 避難場所(高台)
- 避難場所(鹿島市指定)
- ➡ 避難方向(※4参照)
- 水梨下洪水到達予想時間



水梨下ため池
貯水量：90.0千m3
漏水面積：2.0ha
※水梨下池は25mプール
(水深1.3m)約188杯分
もの貯水量があります
(25mプールの貯水量
約480m3として換算)

水梨下ため池

高台

水梨下池決壊後60分

水梨下池決壊後30分

水梨下池決壊後10分

水梨下池決壊後5分

電話連絡網 (各自で記入してください)

| 名前 | 電話番号 | 名前 | 電話番号 |
|-------|----------------|----|------|
| 鹿島警察署 | (0954)-63-1111 | | |
| 鹿島消防署 | 63-1119 | | |
| 鹿島市役所 | | | |
| 総務課 | 63-2113 | | |
| 農林水産課 | 63-3413 | | |

わが家の防災メモ

わが家の避難所：
 家族の集合場所：
 緊急時の連絡先：

| 家族の名前 | 生年月日 | 血液型 | 電話番号 | 会社・学校の電話番号 |
|-------|------|-----|------|------------|
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

- ※避難時の注意事項 簡条 (家族で避難時についての決め事などを事前に話しておきましょう)
1. 震度5強以上(目安)の地震時、または避難勧告等がだされたら速やかに避難する。
 2. 可能ならば、家に留まらずに高台を目指して避難する。
 3. まわりの浸水状況に十分注意しながら落ち着いて避難する。
 4. 避難経路については、事前に確認する。
 - 5.
 - 6.

ため池ハザードマップ

水梨下ため池



水梨下ため池全景



水梨下ため池地下流域

平成28年12月

鹿島市ため池ハザードマップに関するお問い合わせ

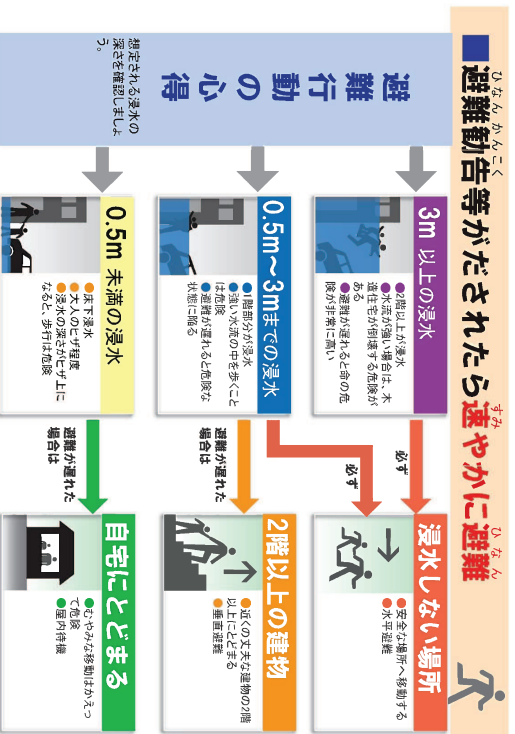
鹿島市役所 (代) Tel 0954-63-2111

Fax 0954-63-2129

Tel 0954-63-3413

E-Mail nonn@city.saga.kashinai.jp

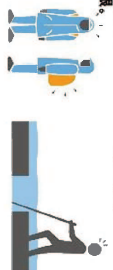
災害対策本部 (災害時のみ) Tel 0954-63-2111



～早期避難のススメ～

避難は、可能な限り浸水被害が発生する前に行ってください。ため池の決壊後の避難は危険ですので、注意してください。

- 動きやすい服装で。
- 荷物は最小限。



- 足元に注意。

- 避難は徒歩で。

- 指示に従いましょう。



大雨のとき

大雨時は家屋内にいる場合が多く、防災無線・広報車の呼びかけが雨の音で聞こえにくい場合があります。テレビやラジオ、インターネットなどから、自主的な情報収集を心がけましょう。

地震のあと

被災状況(防災無線の故障、広報車の通行不可、停電等)により、通常の手段を通じた情報の入手が困難になります。そのことを前提と考え、臆測や噂に惑わされず、冷静に事態に対応しましょう。

災害発生時の避難情報入手における注意点

ため池 決壊想定 イメージ

1 大規模地震により堤防が破損
・・・亀裂や堤防前面の滑移など

2 大雨の増水により堤防が破損
・・・電柱や堤防前面の滑移箇所からの湧水など

決壊地点直下の地域の建物や車は押し流される可能性があります。

高台に避難してください!

市からの避難情報に注意しよう

ひかんかんこく

●避難情報には、緊急度に応じて3つの種類があります。

| 避難情報の種類 | 発表の目安 |
|---------|--|
| 避難準備情報 | 人的被害の発生する可能性がある場合に発表します。特に避難行動に時間を要する方は、避難を開始してください。 |
| 避難勧告 | 人的被害の発生する可能性が明らかに高くなった場合に発表します。避難してください。 |
| 避難指示 | 人的被害の発生する可能性が非常に高く、大規模な場合に発表します。ただちに避難してください。 |

●避難情報は、下図のような経路で住民のみなさんに伝達されます。

地域防災力の向上に向けて

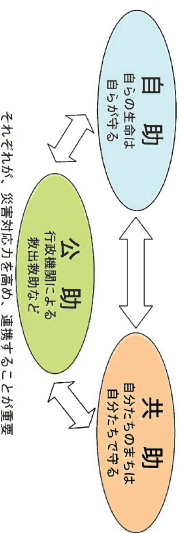
地震が発生します。もしかすると、明日発生するかも知れません。この予想される大規模な被害に対処するためには、自助・共助・公助の取り組みとともに、地域の防災力を向上させていくことが重要です。

「災害を知る」「まちを知る」「人を知る」

- 1. 災害を知る
「どれくらい規模で、どのような災害の発生が予想されるか」
 - 2. まちを知る
「災害時に安全な場所、危険な場所はどこにあるのか」「何かあった場合にお世話になる場所や施設はどこにあるのか」
 - 3. ひとを知る
「いざという時に頼りになる人はどこにいるのか」「近所に手助けが必要な人はいるか」
-

「自助」「共助」「公助」

- 1. 自助
「自分の安全は、自分を守る」これが、防災の基本です。
- 2. 共助
近所の人たちと協力して、お互いに助け合うこと。
- 3. 公助
市役所・警察・消防といった行政機関が取り組むこと。



地域防災力を高めることが、災害に強い地域を作る事につながり、一人でも多くの命を救うことにつながります。